

# Sankka

讃歌  
秋号

京都九条病院 Communication Book

◎特集① 関節・スポーツ整形外科部長に  
お聞きしました。

肩や肘の関節、  
スポーツ選手の障害治療を中心に、  
関節疾患の治療に取り組んでいます。

◎特集②

消化器外科では、  
各専門スタッフを集めたチームで  
E.R.A.S.<sup>イラス</sup>プログラムに取り組み、  
患者さんの早期社会復帰をサポートしています。

◎「マルチタレント」広場

- 健康は毎日の食事から「医食同源」講座(第16講目)
  - 暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座(第24講目)
  - ドクターの「プライベート拝見」数珠つなぎ(第28弾)
  - 私の病院自慢あれこれ(第28回)
- ◎院内活動のご紹介!!  
○フットサル



院長 山木 垂水



関節・スポーツ整形外科部長  
四本 忠彦

vol.28  
2012 Autumn  
秋号

関節・スポーツ整形外科部長にお聞きしました。

## 肩や肘の関節、

## スポーツ選手の障害治療を中心に、

## 関節疾患の治療に

## 取り組んでいます。



四本 忠彦

京都九条病院  
関節・スポーツ整形外科部長

Tadabiko Yotsumoto

的確な機能診断を行い、  
関節鏡手術で  
患者さんの負担を  
大幅軽減

京都九条病院では、今年から関節・スポーツ整形外科を設置しました。以前より当院では、膝関節疾患は膝関節センターで専門的治療が行われていますが、それ以外の関節疾患やスポーツ関連疾患に対する専門的治療を行い、できるだけ早い復帰をサポートすることを目的としています。

中でも、私が専門としているのは肩や肘の関節です。かつて肩や肘は「忘れられた関節」と言われ、その診断・治療レベルは脊椎、膝関節、股関節などの分野に比べてかなり遅れをとっていました。しかし近年では、MRIやCT、エコーなどによる画像診断が進歩し、全身の運動器の動きの中で局所の障害を判断する機能診断を徹底することで、よりの確な診断が可能となりました。また、関節鏡技術の進歩により、関節を大きく切り開かなくても多くの手術治療が可能となり、ここ10年ほどで急激に治療レベルが進歩しています。関節鏡視下手術では、関節の構造を温

存したまま損傷部のみを治療できるため、術後の回復に要する期間も大幅に短縮でき、患者さんの負担も軽くて済むようになりました。治療の基本コンセプトは、機能診断により障害部を把握し、まず積極的なリハビリテーションを含めた保存療法を行い、手術に至る場合でも関節鏡を用いるなどできるだけ身体に負担の少ない治療を行うことで、患者さんの早期復帰を目指すことです。

五十肩？  
テニス肘？  
自己診断は禁物！

肩や肘の関節は、膝などのように体重がかかる部分ではないため、「歩けない訳じゃないから」と痛みがあっても放置されるケースがあります。通称・五十肩も、マッサージなどで自然に痛みが治まるだろうと考えられる方が多いようです。しかし、実際は筋肉の緊張が原因で痛くて腕が上がらないのか、炎症が続いているのか、腱が切れているのか、きちんとした診断を受けなければ分かりません。筋肉の緊張といった機能的な問題なら運動療法で治りますが、炎症が続いて

いるなら注射が必要だったり、腱が切れていれば手術が必要なものもあります。また、スポーツ選手や重労働の方に起こりやすいテニス肘なども、薬やリハビリテーションで治る範囲なのか、関節内まで炎症が広がっていて注射や場合により手術が必要なのか、きちんと見極めることが大切です。「これくらいなら大丈夫」と自己診断せず、痛みの原因とその解決法を探すため、専門医の診断を受けましょう。

専門的な技術と  
ハイレベルな  
治療を目指して

関節疾患に対して、小さい傷で手術ができる関節鏡視下手術は、患者さんの早期復帰を目指す整形外科医にはとても重要な技術です。私の最も得意とする肩関節鏡視下手術は、10年ほど前までは限られた施設でしか行われていませんでした。現在でも様々な肩関節疾患に対し、関節鏡視下手術で対応できる施設は多くなく、その手技の煩雑さなどから習得も容易ではありません。私自身はそれを、世界的な肩関節鏡スベシャリストの先生に師事したのをはじ

OUR HOSPITAL CONCEPT

京都九条病院の基本理念

良質な医療を安定的に提供します。

さらに常に最大限最高の医療の提供を目指す

前向きな姿勢を持ち続けます。

OUR HOSPITAL POLICY

京都九条病院の基本方針

- ① 医療は患者さまとご家族と医療者が協同して行うものと考えます。
- ② 「奉仕の精神」を持ち、親切な対応、サービスの向上を心がけます。
- ③ 公平・公正で良質な地域医療を、安定的に提供し続けます。
- ④ 急性期医療に24時間対応し、専門性の高い高度医療を充実させます。
- ⑤ 治療に関する情報はすべて患者さまに開示し、分かり易く説明します。
- ⑥ 最先端の予防医学・健診技術を用い、「地域の人々の健康」に貢献します。
- ⑦ 地域支援の中核として活動し、トータルヘルスクエアを進めます。
- ⑧ 各種研修指定施設として、高い技能を持つ人材を育成します。



肩関節鏡視下手術

め、その後も多くの先生方から、肩関節鏡だけでなく診察方法やリハビリテーション、他の関節鏡視下手術も学んできました。可能な限り毎年海外でのキャタパー（解剖献体）を使った手術トレーニングにも参加し、自分の技術と知識をアップデートすることで、より専門的な治療を提供できるよう努力しています。他に肘関節鏡や足関節鏡も行いますし、最近では股関節鏡視下手術の適応も広がり、いずれの手術にも対応できるようになっています。

また、アキレス腱断裂の手術では、術後の固定や装具を一切使用しなくても良い手術法を恩師とともに考案し、多くの患者さんの早期復帰を実現してきました。患者さんの負担が少なく早期復帰が望めるため、世界的にもハイレベルな治療と考えています。

一貫したシステムで、スポーツ選手の障害予防から早期復帰をサポート

京都九条病院の関節・スポーツ整形外科では、スポーツドクター、セラピスト、トレーナー、スポーツ栄養士、

養士、スポーツ薬剤師が集結したスポーツ医学リハビリテーションチームを組織しています。スポーツ選手にとって障害やけがの治療で長く競技から離れることは競技寿命を左右しかねない重要な問題です。ですから、当院では「休ませない、辞めさせない」を目標に、障害の予防はもちろん、的確な治療に加え、このスポーツ医学リハビリテーションチームによる競技復帰までのサポートをトータルにマネージメントすることで、安全かつ早期の回復を目指しています。日本ではまだ、けがを治した後ケアがほとんどなく治療が終わってしまふことも多いですが、スポーツ選手などの場合それでは競技復帰が遅れるところか、再び同じ障害を繰り返す場合も少なくあり



肩手術後のリハビリテーション



トレーナーによるスポーツ選手のコンディショニング

また、スポーツ選手が障害やけがを起こさないようにするには、何より予防が大切です。定期的なメディカルチェックを受け、障害が起こりそうなところを予想し予防することでリスクを避けることができます。プロスポーツの世界ではこうした対応がすでに当たり前に行われていますが、アマチュアや学生レベルではまだまだ浸透しておらず、実際に障害を負って症状が出てから受診される方がほとんどです。当院では、予防にも

重点を置き、メディカルチェックを行った上で障害を起こさないような身体の使い方やトレーニングの仕方、栄養面や薬剤面でのサポートを、一人ひとりに合わせてアドバイスや指導できる体制にしています。スポーツ選手や愛好家の方には、ぜひメディカルチェック・予防指導を受けて頂きたいです。

「運動器リハビリテーション入院」で慢性関節疾患の対策を

昨年から慢性関節疾患に悩む中高年の患者さんを対象に、教育入院の一環として「運動器リハビリテーション入院」を開始しました。このシステムは、自宅が遠方だったり、定期的な通院が困難な方などを対象に、1・2週間入院して頂き、集中的な運動療法や生活指導、栄養・薬剤指導などを行い、疾患に対する将来的な不安を解消するというものです。利用者の中には、本人や家族が病態についての理解が深まり、不安が軽減し、自宅エクササイズを含めた保存療法で乗り切る自信が持った方もおられます。ぜひ、このシステムも利用して頂きたいと思えます。

## 消化器外科では、

各専門スタッフを集めたチームで

ERASイラスプログラムに取り組み、

患者さんの早期社会復帰を

サポートしています。

術前カウンセリングで  
患者さんの不安を払拭

**北川** 京都九条病院の消化器外科では、今年7月よりERASプログラム(術後の回復力増強プログラム)(以下ERAS)という新しい手術の管理方法を取りいれています。



消化器外科部長  
北川一智

これは、消化器癌、特に大腸癌・胃癌の手術を受ける患者さんに対して、消化器外科医、麻酔医、看護師、理学療法士、管理栄養士、薬剤師がチームを組み、科学的根拠に基づいて手術前から退院までの経過管理を集学的に行うもので、術後に早く元気になっていただくのが目的です。実際、ERASを始めてから、大腸癌の患者さんで術後平均8日、胃癌の患者さんで術後平均1週間での退院が実現するなど、以前までの管理方法と比べて大きな成果が出ています。

**松井** 早期退院といってもそれを推進しているわけではありません。ERASを取り入れることで、早く元気になり、早く退院できる状態



副院長・麻酔科指導医  
松井淳琪

になる、ということなんです。病院というのは日常生活とは異なる環境ですので、長期入院すればどうしても体が衰えてきます。入院期間ではできるだけ短いに越したことはないんですね。これまでも各部署、各スタッフそれぞれが、早期に離床していただくためのケアを行ってきましたが、ERASの実施により各専門スタッフが共通の認識をもって、より包括的なケアが提供でき、さらに実効性が高まると考えています。

**安藤** ERASには、術前、術中、



看護部 4階病棟 係長 看護師  
安藤良平

術後のそれぞれの課程でのプログラムがあるのですが、その重要な一つが術前カウンセリングです。患者さんは、これから自分の身に何が起きてどういう状態になるのだからと大きな不安を抱えておられます。まず、その思いを受けとめることが大切です。そして、その不安を取り除き、安心して手術を受けていただくために、医師の説明に加えて看護師、理学療法士など各科のスタッフが具体的な術後予定を説明しています。私達看護師は患者さんを入院予定の病棟に案内し、治療環境や療養生活の場を実際に見て頂いて、できるだけ術後の状態をイメージしてもらえようように気を付けています。術前の関わる時間が少なく、入院期間が短期となるこのERASにおいて、このカウンセリングは、看護師、患者さん双方にとって非常に意義があると思います。

**岡本** 術後しばらくは寝ていな



リハビリテーション部 主任 理学療法士  
岡本勝博



「患者の権利」に関する宣言

京都九条病院では、患者さまの個人としての尊厳が守られ、より良い信頼関係の深まりとともに安心して医療が受けられるように、患者さまの権利に関する宣言を掲げます。

- ① 患者さまは、その社会的経済的地位・国籍・人種・宗教・年齢・性別・病気の種類によって差別されることなく、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者さまは、自由に医療機関を選ぶ権利を持っています。
- ③ 患者さまは、十分な説明を受けた上で、治療を受ける権利あるいは治療を受けることを拒否する権利を持っています。
- ④ 患者さまは、医療のどの段階においても別の医師の意見を求める権利を持っています。
- ⑤ 患者さまは、医師ならびに医療従事者が患者さまについて知り得たすべての医療上の情報及び個人的情報が保護される権利を持っています。
- ⑥ 患者さまは、いかなる状態にあってもその人格を尊厳され、また尊厳をもってその人生を全うする権利を持っています。

私達京都九条病院職員は、患者さまの権利を尊厳し、十分な相互理解をもって、患者さまが最善の治療を受けられるよう最大限努力をします。私達京都九条病院職員は、良質な医療を提供し続けるために、常に前向きに努力することを誓います。

ればならないだろうと思ひ込んでいられる方も多いので、私たち理学療法士は、実際のプログラムに即して術後すぐにリハビリを始めていただくことを説明し、実際に同じような手術をされた方がリハビリしている姿を見ていただき、術後の回復度合いを実感してもらおうようにしています。いつ社会復帰できるのだろうと心配されていた方も、復帰までの予定を立てることができて精神的にも安定されるんですよ。

**北川** 受診のたびに不安で泣いておられた患者さんがおられたのですが、こうした術前のカウンセリングを受けることでずいぶん不安感が薄らいだようで、平静に手術を受けていただくことができました。

**松井** おだやかな気持ちで手術室に来ていただかないと麻酔もや

りにくいんです。医師だけでなく、各方面から説明を受けるとより理解が深まり、精神的な落ちつきも得られます。その意味でもチームでカウンセリングを行うことは重要ですね。

専門チームが「丸」となり  
包括的に患者さんをケア

**北川** このプログラムでは術中の麻酔が関与するところが大きいんです。麻酔の専門医がいるからこそ実施できるプロジェクトだともいえます。

**松井** 術中の痛みはしっかり取る必要がありますし、手術をしたその日からリハビリを始めるので術後には早く覚醒してもらい、なおかつリハビリができるように適切

に痛みのコントロールをすることが求められます。もともと当院では術後の回復を助けた麻酔を行ってききましたが、このプロジェクトの取り組みによって、こうした麻酔の効果をもっと生かされることでしよう。

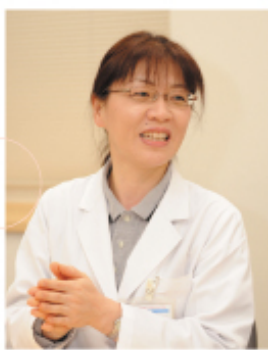
**國永** 術後の痛みや吐き気の症状は早期離床の妨げにもなりま



薬剤師 係長 薬剤師 國永智昭

す。薬剤師の役割は、その痛みや吐き気の症状に適切に対処することです。リハビリも痛みがあると不安で始められませんが、むかつきがあると水分や食事をスムーズに取っていただけません。医師と話し合いながら薬を処方するとともに、服用前には患者さんの元に何つて薬について丁寧に説明していただきます。服用が始まってからは、薬の効き具合等をこまめに確認し、それを医師に伝えて速やかに対応しています。

**尾木** いつから食事を取ることができるといった術後の食事スケジュールもご説明しています。術後1日目から食事が始まり5日目くらいには全朝食をお出ししていますが、その中で常に医師、看護師、薬剤師など各スタッフと意見交換をして患者さんの状態を把握し、食事の提案をしています。また、予め嫌いな食べ物などを聞いて、食べていただきやすい献立づくりを心がけていることもあり、



栄養士 管理栄養士 尾木敦子

退院時に「ありがとう、おしいかつた」と言ってくたさる患者さんもおられて、やりがいを感じています。

**竹内** チーム内でのクラークの仕事は、医師の指示を受け、患者さんと看護師や理学療法士、管理

栄養士など、それぞれの業務をすりあわせて事前カウンセリングの日時を連絡したり、入院のご案内等をする事です。患者さんには、時間を作って病院に足を運んでもらうので、できるだけ効率よくカウンセリングを受けていただけるよう調整しています。

**北川** 各スタッフがチームとしてサポートしてくれるので、医師は専門の仕事に専念できる。ERASは医師にとっても大きなメリットのあるプロジェクトなんです。

**松井** これからは、私たちのチームが基盤となって、ERASの取り組みを京都九条病院全体に広げていくことを考えています。



看護師 外菜クラーク 竹内彩絵



手羽先・大根と八角の煮物

材料(4人分)

1人分のエネルギー374kcal  
蛋白質18.3g、脂質33.1g、炭水化物33.1g、  
ビタミンA349Ug、ビタミンE5mg、  
ビタミンB10.17mg、ビタミンB20.33mg、  
ビタミンC62mg、食物繊維0g、塩分0g

手羽先…8本  
酒…200g(カップ1)  
醤油…100g  
(大きじ5・小さじ1杯半)  
しょうが…2かけ  
八角…2ヶ  
油…適量  
大根…400g(中1/2本)  
たまねぎ…200g(中1ヶ)  
にら…200g(2束)  
花椒…適量  
水…適量

少し漬け込む(A)

- しょうがをスライス、大根は厚さ2cm程度の半月切りにし、たまねぎはくし切りにし、にらは4cm程度の長さに。
- 油を入れたフライパンでAの手羽先の表面を少し焼いた後、たまねぎ・大根・水・漬け汁を加え一緒に煮る。
- 照りが出てきたら、にらを入れ一煮立ちしたらできあがり。

朝夕、冷え込むようになってきました。皆さん、もう風邪対策は始めていますか。風邪の予防には、外出時のマスク着用、手洗いうがいの徹底が欠かせません。また、風邪のウイルスは気温15〜18度以下、湿度50%以下の環境を好みますので、室内の湿度を20〜25度に、加湿器や室内干しなどを利用して湿度を60〜80%に保つようにしましょう。

風邪は、体力が落ちて抵抗力や免疫力が低下すると発症しやすくなります。日頃から疲れをためないよう心がけ、バランスのとれた食事を1日3食しっかりとることが大切です。

① 大根 消化酵素のアミラーゼを豊富に含んでいて、胃腸の調子を整えてくれるうえ、ビタミンCが豊富。

② しょうが、八角(強力な抗ウイルス作用がある) 新陳代謝を高め、体を温める作用があるので胃腸の調子が整います。また免疫力をアップさせ、食欲を増進させる効果も。

③ にら ビタミンB1が豊富です。疲労回復に有効なほか、ウイルスの侵入を防ぎ、免疫力を高める作用があります。また、体を温め胃腸の働きも助けるので、食欲がないときにもおすすめです。

④ たまねぎ ビタミンB1の吸収を促す働きがある。胃の働きも高めるので、食欲不振を緩和するのによい。

今回のお料理は、胃にやさしく、免疫力をアップしてくれる「手羽先・大根と八角の煮物」です。コラーゲンを含む手羽先は、消化吸収がよく骨付きなので造血効果もあります。食欲がないときにおすすめです。

FOOD for HEALTH

健康は毎日の食事から「医食同源」講座

講師:京都九条病院 管理栄養士

尾木 敦子  
Atsuko Ogi



食材のもつ 様々な特性を知って 免疫力をアップ。



NURSING for HEALTH

暮らしの中で病気予防「健康ライフ」講座

京都九条病院  
看護部3F病棟



身体を内側から温めて 心も一緒に温かく この冬を 快適にすごしましょう。

寒い時期がやってきました。夏に引き続き今年の冬も節電を迫られそうですね。そこで、節電しながら温かく冬を乗り切る方法を紹介します。

体温が下がると免疫力は落ち、冷えを放置すると疲労がどんどん蓄積され、心身の不調を引き起こすことがあります。冷えに負けない強い身体を作るためにも身体を温めることが大切です。

身体を内側から温める方法には食事があります。しょうがやにんにく、ネギなど香りの強い野菜は身体を温めてくれます。また、人参や大根などの根菜類も身体を温めてくれる食材です。みそ汁やスープ、煮物などにして身体を芯から温めましょう。食事は1日3回口にすると最も身近な方法です。これから季節はお鍋やおでんなど温

かい食べ物が嬉しいですね。身体を温める食材を積極的に使い、より美味しくそして温かく食べてみてはいかがでしょうか。

そして、規則正しい生活も大事。朝ごはんを抜くと低体温になりがちです。血流も悪いままなので1日中身体が冷えてしまいます。朝ごはんをしっかり食べ、身体を温め能率の良い1日を送ってください。

もし身体が冷えてしまったら心臓から遠いところを温めることが良い方法です。心臓から一番遠い足を積極的に温めましょう。足はうっ血して冷えやすい場所。足湯や湯たんぽ、五本指ソックスなどで温め、体中に血液を送りましょう。また、最近を着るだけで身体を温める商品もたくさん販売されています。自分に合った商品を見つけ、防寒しながらおしゃれを

楽しむのも良いですね。最後に、もちろん運動を忘れてはいけません。運動をすると血流が良くなります。いつもの駅より一駅前で降りて歩く、エレベーターから階段にするなどちょっとしたことも身体への巡りはだいぶ違います。また、同じ姿勢をとっていると血流が悪くなり冷えにつながります。1時間に1度は体勢を変えよう心がけましょう。冬は楽しいイベントもたくさんあります。身体が温まれば心も温まります。今年の冬も温かく楽しく過ごしてください。





クーちゃんとの1コマ。一緒にいるだけでとっても癒されます「クーちゃんに感謝」。

齊藤和義さんのライブと  
フェレットのクーちゃんに  
癒されています。

FACE  
of DOCTOR

ドクターの「プライベート洋見」数珠つなぎ◎

京都九条病院 消化器内科  
高山 萌子先生  
Mayuko Hatayama



**今**年の4月から消化器内科で勤務しています。内視鏡治療を中心に、よりよい治療を進めていきたいと思っています。

**私**の趣味はミュージシャンの齊藤和義さんのライブに行くこと。昔から彼の歌が大好きで、事情が許せば遠方で開かれるライブまで聴きに行くほどのファンなんです。そんな私の影響で夫も歌を聴くようになり、今では私に劣らないほど熱心なファンに。友人夫婦も好きなので、この間は4人で一緒に岡山までライブを聴きに行ったんですよ。

**休**日は夫と近くの公園に出かけたり、ペットを連れて一緒に散歩したり

のんびり過ごしています。このペットというのはフェレットなんです。自分ではほとんど歩かないのですが、外に連れて行ってひなたぼっこを楽しんでます。家では放し飼いにしている、出かけるときはケージでお留守番。クーちゃんと名前を呼ぶとやってくるし、抱き心地もよくて可愛いんですよ。遊んでいるとストレスも解消！。我が家のマスコットですね。

**旅**行も好きで、長期の休暇が取れたときには海外旅行にも出かけます。今年の夏休みにはオーストラリアを訪れ、海、川、山と、たっぷり自然を満喫しました。今度は、ゆっくり温泉に行きたいと思っています。

LOVE  
my HOSPITAL

私の病院自慢あれこれ◎

病院のことが好き!!  
こんなところがわたしたちの自慢です。

好きな言葉  
favorite word  
「調和」

堀金 未来江  
リハビリテーション部 係長  
理学療法士



どんなに学ぼうという向上心を持つ人が多いこと。若いスタッフが多く、まじめなのですが、まだまだ不器用なところも。でも、こうしたらどう?と提案すると素直にトライするし、積極的に相談もしてくるので、どんどん伸びていくのではないかと期待しています。

病院内でのリハビリは資格によって仕事に分かれていますが、訪問リハビリは一人でも患者さんに対応しなければなりません。今後はもっと地域に貢献できる人材を育てていきたいと思っています。

好きな言葉  
favorite word  
「前進」

奥田 修一  
事務部 総務課



意見がはっきりいえるところですね。私は、思ったことを口に出すタイプなんです。上司がきちんと受け止めてくれます。主な担当は、職員の勤務集計と納入された物品の各課への配布。他部署のスタッフと関わることも多いのですが、わからないことがあって質問すれば、皆さん丁寧に教えてくれますし、関係性はいいですね。でも、まだ連携が不足しているところもありますから、もっとコミュニケーションを密にして風通しのよい職場にしていきたいと思っています。

好きな言葉  
favorite word  
「ありのまま」

三宅 悠平  
看護部 4階病棟 保健師



地域に密着して活動している病院の姿勢ですね。地域の方が入院され、ご自宅に戻られてからも訪問看護などで関わっていくので、その方を継続して見ていきますし、退院後の生活まで考えたケアができます。退院された後はどうなれたか全く分からないということだと、看護のしがいも薄れてしまいますから。患者さんがありのままの生活を送っていただけるよう、さまざまなスタッフとしっかり話し合っ、訪問看護や介護の方に引き継ぎをしています。

好きな言葉  
favorite word  
「想い」

大道 行恵  
栄養課 管理栄養士



患者さんに喜んで食べていただけることを大切にしている点です。いろんな疾患、病状に対してきめ細やかに対応していますし、殆ど個人別のような献立をつくっているのですが、少し大変ですが、患者さんから「おいしかった、お機の蓋を開けるのが楽しみ」と言っていたのでやりがいがあります。また、月に一度は行事食を用意しており、こうした取り組みも喜ばれています。さらに改善を積み重ねて、食事をもっと楽しい時間になるような献立を作っていきたいですね。

# 『第7回病院対抗フットサル大会』

京都私立病院協会会長杯



■11月3日予選リーグ

京都私立病院協会会長杯争奪 第7回病院対抗フットサル大会に、京都九条病院フットサルチームのA・B2チームが出場しました。11月3日にサンガタウン城陽で行われた予選大会には54チームが参加。14グループに分かれて総当たり戦を行いました。残念ながら京都九条病院のA・B2チームは各グループで3位以下となり、決勝に進出できませんでしたが、この予選大会には、山木院長をはじめ京都九条病院のスタッフや家族が応援に駆けつけ、大いに盛り上がりました。

フットサルチームができたのは8年ほど前。新しく加わった人も含めて現在の部員は約15名。さまざまな部署に所属しているため、スケジュールの調整は難しいのですが、この一年は、これまでの最高成績である第1回大会の3位以上の成績を上げることを目標として、月に二度は集まり、他のチームとの練習試合を重ねてチーム力を強化してきました。予選通過はかないませんでした。これにめげずこれからも高い目標を持って練習を続けていくつもりですので、皆さんも今後のチームの活躍に期待してください。

京都九条病院は  
日本赤十字社の  
献血功労表彰を  
受けました。



このたび、京都九条病院は日本赤十字社の献血功労表彰を受けました。これは、当院が十五年以上にわたって献血運動に貢献してきたことに対する顕彰で、10月30日に京都テルサでの伝達式が行われ、京都府赤十字献血センターの辻壁所長から表彰書を授与されました。

献血の大切さを知る医療機関の一員として、当院では今後も引き続き献血に協力していく所存です。



## 医療法人同仁会(社団) 京都九条病院

T601-8453  
京都市南区唐橋藤田町10  
TEL 075-691-7121 (代)

医療法人同仁会(社団)  
介護老人保健施設 マムフローラ  
T617-0653 京都市長岡京市奥海印寺奥ノ院25-2  
TEL 075-668-3388 (代)

医療法人同仁会(社団)  
介護老人保健施設 マムクオーレ  
T601-8326 京都市南区当麻院南落合町40-3  
TEL 075-691-7756 (代)

医療法人同仁会(社団)  
介護老人保健施設 マムクオーレII  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町38  
TEL 075-694-6958 (代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院  
訪問看護ステーション・マム  
T601-8454 京都市南区唐橋藤田町16  
TEL 075-661-3620 (代)

医療法人同仁会(社団) 京都九条病院  
訪問リハビリテーション  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町10  
TEL 075-694-6644 (代)

医療法人同仁会(社団)  
ヘルパーステーション マム  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町38マム・スクエア内2階  
TEL 075-694-6622 (代)

京都市唐橋地域包括支援センター  
京都市唐橋地域包括支援センター介護予防支援事業所  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町38マム・スクエア内1階  
TEL 075-694-6222 (代)

医療法人同仁会(社団)  
居宅介護支援マムステーション  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町38マム・スクエア内2階  
TEL 075-694-6996 (代)

医療法人同仁会(社団)  
ショートステイ マム  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町10  
TEL 075-691-7967 (代)

医療法人同仁会(社団)  
同仁会クリニック  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町30  
TEL 075-691-7766 (代)

医療法人同仁会(社団) 同仁会クリニック(併設)  
同仁会疾病予防研究所  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町30  
TEL 075-691-5070 (代)

京都九条病院(提携)・同仁会クリニック(併設)  
メディカルフィットネスクラブ SHIN-SHIN  
T601-8453 京都市南区唐橋藤田町30  
TEL 0120-558-758